

2018. 8.4 sat - 10.8 mon/holiday

## 京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

4階コレクション・ギャラリー

[開館時間] 午前9時30分～午後5時、毎週金・土曜日は午後9時まで開館 ※入館は各閉館時間の30分前まで [休館日] 毎週月曜日 ※9月17日、24日、10月8日(月・祝)は開館し、9月18日、25日(火)は閉館 [主催] 京都国立近代美術館、バウハウス協会ベルリン・デッサウ・ヴァイマル、ゲーテ・インスティトゥート、世界文化の家 [助成] ドイツ連邦首相府文化メディア担当、ドイツ連邦外務省、ドイツ連邦文化財団

Corresponding  
With

The National Museum of  
Modern Art, Kyoto

はない。芸術家は、高められた手工業者である。天の恩寵は、彼の意志の彼方で、希なる光に瞬き、芸術は無意識に彼の手仕事から花開く。だからこそ、手工にかかる基礎は全ての芸術家にとって不可欠なものなのだ。そしてそこに創造的造形の源泉がある。…手工業者と芸術家の間に尊大な壁を築いて、不当にも階級を区別するようなことはせず、手工業者の新しいギルドを結成しよう！建築と彫刻そして絵画のすべてがひとつの形となる未来の新建築を、ともに希求し、考案し、創造しよう。手工業者のあまたの手によって生まれたその新建築は、天空に向かってそびえるべきことだろう。新たな来るべき信念が結晶した象徴として。



あらゆる造形活動の最終目標は建築である！それを裝飾することは、造形芸術にとって最も重要な課題であり、造形芸術は偉大な建築芸術にとって不可分な構成要素であった。…建築家、画家そして彫刻家は、多様な建築の形態を再びその全体と部分において知り、理解しなければならず、そうすることで、彼らの仕事は自ずと、サロン芸術において失われた建築的精神で、もう一度満たされることになるだろう。…学校は再び工房に組み入れられなければならない。…建築家や工芸家による単なる描画的な世界は、最終的には再び建築的なものにならねばならない。…建築家、彫刻家、画家、我々全員が、手工業に戻らねばならない！なぜなら、「職業としての芸術」は存在しないからである。芸術家と手工業者の間に本質的な差異

(上)「和歌山市に於ける構成教育講習会」  
〔建築工芸アイシーオール〕1933年3月号より

(中)「絵画工房、カラ・パバン、シャンティニケタン」  
撮影時期不詳  
©Rabindra Bhavan Archive, Santiniketan

(下)ライオネル・ファイニンガー  
〔「バウハウス宣言」表紙〕  
1919年(部分)  
大阪新美術館建設準備室

PROJECT PARTNERS



FUNDED BY



ON THE OCCASION OF



1919年、今からほぼ100年前に先進的な総合芸術学校バウハウスが、ドイツのヴァイマルに設立されました。設立に際し、初代校長ヴァルター・グロピウスは「バウハウス宣言(Bauhaus-Manifest)」を公にします。そこには、建築・絵画・彫刻の三つのジャンルを表す尖塔をもつゴシック様式の聖堂を描いた、ライオネル・ファイニンガーの木版画が添えられました。あらゆる造形活動を手仕事の訓練と習得を通して統合し、新たな時代・世界に相応しい建築さらには社会の創造を目指したバウハウスは、その教育理念と独創的なカリキュラムによって、ドイツ国内のみならず、ひろく世界に大きな影響を及ぼしました。本展は、そのバウハウスの今日的意義を再考する国際プロジェクト「bauhaus imaginista(創造のバウハウス)」の一環として開催されるものです。ここでは、ドイツで生まれたバウハウスの教育理念とカリキュラム、特に工房教育と予備課程が、日本とインドという異なる歴史・文化背景をもつ地域で、どのように受容され展開したのかに注目し、その足跡を、100点あまりの関連資料や記録、当時の学生たちの作品などによって辿ります。また本展のために、二組のアーティスト、スウェーデンのマルメを拠点に活動するルカ・フライそしてロンドンを拠点とするオトリス・グループに、バウハウスと日本とインドをめぐる作品の制作が委嘱されました。彼らの作品は、バウハウスの受容と展開の歴史性だけでなく、その現在性についての視座を我々に与えてくれるにちがいありません。そして本展のエッセンスは、プロジェクトの最終形として2019年春にベルリンの世界文化の家で開催される展覧会「bauhaus imaginista: Still Undead」でも紹介されます。本展が、「バウハウス宣言」を起点に、理念と実践の連携による教育さらには社会刷新の可能性と重要性、グローバル化とローカリティの関係性、そしてそれを踏まえた文化そしてその交流の多様性について再考する機会になることを期待します。

関連ウェブサイト

<https://www.bauhaus100.de/en/index/html>  
<http://www.bauhaus-imaginista.org/>

**bauhaus imaginista:Corresponding With**

「文化圏を超えた交流ー

20世紀のインド・日本・ドイツにおける  
美術・デザイン教育をめぐる」

国内外のアーティスト、デザイナー、研究者による  
プレゼンテーション、パフォーマンス、ディスカッション

日時:8月5日(日)9時~17時30分

場所:ゲーテ・インスティトゥート東京・ホール

参加事前申込先:info-tokyo@goethe.de

※プログラムの詳細はゲーテ・インスティトゥート東京の  
ホームページをご覧ください。https://www.goethe.de/tokyo

関連イベント

レクチャー&ディスカッション

「バウハウスと日本」

講師:梅宮弘光(神戸大学教授)+

ヘレナ・チャブコヴァー

(Curatorial Researcher: Corresponding With/bauhaus imaginista)

モデレーター:本橋仁(当館特定研究員)

8月12日(日)14時~16時

京都国立近代美術館1階講堂

先着100名・聴講無料

(11時より1階受付にて整理券を配布します)

講演会

「シャンティニケタンから建築とデザインを考え、学び、作る」

講師:佐藤研吾(In Field Studio/数監社)

9月22日(土)17時~18時30分

京都国立近代美術館1階講堂

先着100名・聴講無料(16時より1階受付にて整理券を配布します)

- ①レナ・ベルクナー(拡大、異なる平面が消えていくように(黄色、バラ色、赤色、青色、水色))1927年、ヴァイマル・バウハウス大学近代資料館
- ②「紙の立体的材料練習」(川喜田雄七郎・武井勝雄「構成教育大系」1934年395頁より)
- ③山脇巖(バウハウス・デッサウ)1931年(部分)、武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵/大阪新美術館建設準備室 ©山脇巖-道子資料室
- ④マルガレータ・ライヒャルト(クレーの造形教育、予備課程、浸透についての研究、四角、円、三角)1926年、ヴァイマル・バウハウス大学近代資料館
- ⑤バル・クレー「教育的スケッチブック」(バウハウス叢書第2巻)1925年(表紙)、大阪新美術館建設準備室
- ⑥クリシュナ・レッティ《無題》1944年、個人蔵 ©Krishna Reddy, New York
- ⑦エーリヒ・コンゼムラー(素材研究、構成・強度の習作(丸天井構造)、ヨーゼフ・アルバースの予備課程)1926-27年(写真)、バウハウス・デッサウ財団 ©(Consemüller, Erich) Consemüller, Stephan
- ⑧水谷武彦(素材研究-三つの部分からなる彫刻(アルバースの予備課程))1927年、バウハウス資料館(ベルリン)
- ⑨作者不詳(バランスの習作(モホイナジの予備課程))1924-25 [再製作:1995]年、ミサワバウハウスコレクション

観覧料:一般430円(220円)、大学生130円(70円)

※カコ内は20名以上の団体料金 ※本料金でコレクション展もご覧いただけます

※高校生以下、18歳未満および65歳以上、

心身に障がいのある方とその付添者1名は無料(入館の歳に証明できるものをご提示下さい)

■無料観覧日:8月4日、11日、18日、25日(土)は無料観覧日です

■夜間割引:金・土曜日は午後9時まで閉館。午後5時以降は夜間割引を実施します

一般430円→220円、大学生130円→70円

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

〒606-8344京都市左京区岡崎円勝寺町

電話:075-761-4111

ホームページ: <http://www.momak.go.jp/>



【交通案内】[JR~バスをご利用の方]◎JR・近鉄

京都駅前(A1のりば)から市バス5番 岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ◎JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100番(急行) 銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ【阪急電鉄・京阪電鉄~バスをご利用の方】◎阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ◎阪急烏丸駅・河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46番 平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ【市バス他系統ご利用の方】◎「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩5分 ◎「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分【地下鉄ご利用の方】◎地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約10分【お車でのご来館の方】当館には駐車場がございません。近隣の有料駐車場施設のご利用をお願いいたします。岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



BAUHAUSBÜCHER

2

PAUL KLEE  
PÄDAGOGISCHES  
SKIZZENBUCH

